

群弓連だより

群馬県弓道連盟

100号

平成24年7月31日
発行人 須田 定雄

「群弓連だより」が100号になりました。

第1号 B5版で850部作成 佐京武数先生が担当されました。

群弓連だより

第1号

群馬県弓道連盟

昭和62年10月1日

発行人 設楽 正雄

会報発刊によせて

群馬県弓道連盟会長 設楽 正雄

想えば遠く昭和22年、高塚 徳太郎先生を頂点に群弓連発足以来、幾多の変遷を経て40年の歴史を刻みその間連盟経営の頂点に立たれた諸先生方の御努力と之れを支えた役員の方々及び全会員諸氏の真に血の滲む様な結束の結果今日の確固たる礎を築く事が出来たのであります。殊に先の58国体は圧巻でした、齋藤範士御指導の下、加藤会長を主軸として全役員は勿論、選手諸君及び会員の末端に至るまで真に打って一丸となり、火の玉となって目的に向かって突進しました。そして大会を無事成功させ、而も圧倒的な成績を以て総合優勝を果たし得たときには涙、又涙、正に栄冠涙ありを実感したことでした。群弓連は偉大な力を内蔵しております、絶対にこの力を死蔵させてはなりません、そしてここに発刊を見た会報がその啓発の先導となって活躍され会員諸兄の御支持を得て益々発展される事を切望してやみません。

昭和62年度総会兼春季大会 62年4月5日 県営

☆役員改選に伴う新役員。

名誉会長	齋藤 友治	理事 (国体強化委員)	杉山今朝吉
顧問	渡辺 明康	" (")	松井 昭光
"	井上 義蔵	監事 (会務、会計監査、	田川 公雄
"	鈴木 賢三	" 競技委員)	梶原 充吾
"	内田 喜大	評議員 (桐生支部長)	西山孝一郎
"	加藤 勝人	" (太田 ")	金山 正一
会長 (総務総括、審査委員長)	設楽 正雄	" (大間々 ")	福田 茂永
副会長 (指導総括)	大島 善春	" (邑 楽 ")	増田 正己
" (競技総括)	中里 孝一	" (新田 ")	大橋 利一
" (広報、学校総括)	後閑 縫之介	" (高崎 ")	石崎 松治
理事 長 (総務委員長、国体総括)	丸山 敬二	" (富岡 ")	松井 昭光
常任理事 (総務委員、財務、会計、	佐京 武数	" (安中 ")	石井 午吉
審査、広報、国体)		" (群馬 ")	横田 正七
" (審査事務局長)	小森谷公平	" (藤岡 ")	堀越 栄
" (指導委員長)	蠟山 弘一	" (前橋 ")	小池 正清
" (競技委員長)	樋口 悦男	" (伊勢崎 ")	小森谷公平
" (学校弓道委員長)	久保田幸男	" (勢多 ")	猪熊 富八
理事 (指導委員)	石井 猛	" (利根沼田 ")	千明 和一
" (")	黒沢智恵子	" (吾妻 ")	小山 智
" (競技委員)	高橋 静夫	" (渋川 ")	浅見 孝次
" (")	女屋 栄一	" (北群馬 ")	高橋 精一
" (総務委員)	小林 正二		
" (")	野村 酒二		
" (")	広瀬 信男		

前頁よりの続きです。

専門委員会、委員

- 総務委員会 総括担当 ⇒ 設楽正雄
○丸山 敬二, 佐京 武数, 小林 正二, 野村 酒二, 広瀬 信男,
小島 正雄, 小池 正清, 堀越 栄, 山田 繁子,
- 指導委員会 総括担当 ⇒ 大島善春
○蠟山 弘一, 他7段受有者及び女子部長, 黒沢 智恵子,
- 競技委員会 総括担当 ⇒ 中里孝一
○樋口 悦男, 高橋 静夫, 田川 公雄, 高橋 精一,
女屋 栄一, 梶原 充吾, 鈴木 康弘, 大内 綾子,
- 審査委員会 委員長 ⇒ 設楽正雄
○小森谷 公平(事務局), 佐京 武数,
- 広報委員会 総括担当 ⇒ 後閑縫之介
○佐京 武数, 各支部長,
- 国体強化委員会 総括担当 ⇒ 丸山 敬二
杉山 今朝吉, 松井 昭光, 高校監督 2名,
事務局 佐京 武数, 事務補助 広瀬 信男,
- 学校弓道委員会 総括担当 ⇒ 後閑縫之介
○久保田 幸男, 正木 尚彦,

※○印は委員長

- ★射会成績 (団体33チーム, 個人12名が参加。各自10射。)
- 団体 優勝 **前橋B** 柳沢徹, 横沢正代, 勅使川原守, 下境邦子, 青木悟, 36中, 720
準優勝 **高崎E** 今井利美, 大友利之, 功刀秀男, 鈴木康弘, 蠟山弘一, 35中, 700
3位 **大間々** 木村俊彦, 鹿沼光男, 茂木仁造, 大家一雄, 渡辺譲, 34中, 680
- 個人 優勝 10中今井利美(高崎), 準優勝 9中田中義祐(富岡), 3位同鹿沼光男(大間々)
4位 同富岡武文(太田), 5位同柳沢徹(前橋), 6位同秋岸淳二(伊勢崎),
7位 同勅使川原幸子(前橋), 8位8中森下嘉英(太田), 9位同鈴木康弘(高崎),
10位 同戸森恵美子(前橋), 11位同下境邦子(前橋), 12位同星一英(利根),
13位 同勅使川原守(前橋), 14位同大島善春(伊勢崎) 15位同高橋四男(前橋),
16位 同蠟山弘一(高崎), 17位同久保悦朗(新田), 18位7中蒲定男(勢多),
19位 同茂木仁造(大間々), 20位同三沢実(太田)。

……………あ と が き……………

秋は体育行事の多い季節です。このたび会員の活動や諸連絡など会報に掲載し、皆様にお伝えすることになりました。群弓連では昭和50年4月、関谷保成先生が、ガリ板刷りの会報を発行し、皆さんに親しまれて来ましたが、昭和54年1月で廃刊となりました。先生が会報発行にかけた情熱は並々ならぬものがありました。ここに改めて敬意を表する次第です。今回は会計の佐京武数さんをご多忙の中をワープロで作成して下さいになりました。皆様のご意見を聞かせていただき、よりよい会報作りを目指したいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。 後閑 縫之介

後閑先生のあとがきで締めくくられていました。

歴代の先生方から受け継がれてきた「群弓連だより」が皆様のご協力のお陰で100号を発行することが出来ました。初刊から色々のご尽力されました先生方と須田会長に「思い出」を綴っていただきました。



群弓連だより 100 号を記念して

群馬県弓道連盟 会長 須田 定雄

時代の変遷によって、広報の在り方も変化しており、この群弓連だよりを今後に向けてどんな活用をしていくかを、記念号を機に考えていくことが出来ればと思います。私の記憶では、富岡市の関谷保成先生が、ガリバン刷りで、弓連内の行事や各支部内の運営内容やら弓道に関わる諸々のことを、個人として作られて、会員に配布をして頂いたのが、思い出されます。又、群弓連50周年記念出版時に関谷先生の資料として活用させていただき、その後、群弓連として広報の担当者によって「群弓連だより」として継続されてきているかと私の曖昧な記憶にあります。

現在、邑楽館林の増田正巳先生によって、「無発」の名称で板倉求道会だよりとして出されており、大変御苦労なさりながらも支部の初心者指導をはじめ、一般指導や節季の行事等を楽しく進められております。こうした支部内の発行誌や、個人的な投稿や支部内での運営状況等、大会記録だけでなく、日常の稽古状況や弓道啓蒙にたいする会員皆様の投稿が望まれます。国の人口減によって、将来益々弓道人口の減少していくことも考えられます。若者の勧誘も大切なことですが、今後人口の増える高齢者勧誘に現在の高齢者の支部内での活動状況を出来る限り多く掲載するとともに、各市町村の広報等に活用掲載していただき、弓道人口増加を図る役割となるようなことが出来るならばと考えております。また、広報としてパソコンのホームページの活用も今後の大きな役割となっていくことを期待しております。

群弓連だよりの思い出

誠心館佐京弓道場 佐京武數

「群弓連だより」が第100号を迎えることが出来まして誠にありがとうございます。今から25年前の昭和62年10月に第1号を一人で発行したときのことを思い出すと感無量です。「群弓連だより」の前身は37年前の昭和50年4月に、今は亡き富岡市の関谷保成先生がガリ版印刷で4年間続けられ、それ以降8年間の空白があって、昭和62年4月の総会で再発行することが決まりました。

それから、半年経っても編集担当が決まらず、設楽会長が私にやってくれないかという事になった。当時の私は県連の会計事務全般(一般会計・審査関係・国体強化費)を任されており多忙の毎日でした。会報編集という未知の仕事ができるかどうか不安でしたが当時の副会長後閑先生の指導を受け、やらなければならないという無我夢中の心境でのスタートでした。

ワープロの勉強から始めコピー機を購入してもらって手作りしました。その当時、私の道場に育英高校弓道部が毎日部活に来ておりましたので、その生徒に手伝ってもらい850部作成したのが第一号でした。今、その頁を紐といてみますと設楽会長の発行祝と後閑先生の今後の協力要請そして記事のなかではミニ国体で少年女子と成年女子が関東予選を通過し、インターハイに男子が育英高校、女子が吉井高校の出場があって月夜野弓道場の落成など載っており、本当に懐かしく思い出されます。

それから、一人ではとてもやっていけませんので中嶋二支夫さん、森崇宣さん、牛込信江さんの御三方に手伝ってもらい、情報を送ってくれた編集員の各支部長に支えられて、平成19年4月の第79号までの20年間本当に有難うございました。感謝の中で後任の勅使川原幸子さんに無事バトンタッチが出来ました。

平成16年7月に17年間続いたB5版をA4版に改訂しました。これからも群馬県弓道連盟の歴史を積み上げて行く上で「群弓連だより」が益々の発展をされます様、心からお祈り致しまして第100号発行のお祝いと致します。

群馬の弓道の再発見

後閑 縫之介

本誌の百号記念号にあたり、群弓連の黎明期を振り返りそこに関わった人々を挙げてみたいと思います。

日本が明治維新を経て近代化する中で、武道の統一が叫ばれ、明治28年大日本武徳会(現在の全柔道、剣道、弓道連盟に相当)が設立され、これが現代武道の発展の基礎を作ったのです。この組織は京都に本部を置き、各県支部は知事が当たり、事務局を県警察部、各警察署が担当しました。

群馬県では、県庁、隣に武徳殿を設置、毎年春武徳祭が盛大に行われた。この武徳殿は戦災で焼失したが、幸い弓道場は戦禍にあわず、戦後まで使用することが出来たのです。次に明治以来、現代弓道を支えた方々を挙げる。

亀井 朋次	(明治10年—大正11年) 45歳没 館林、寿徳齋と号す、 明治45年頃、本多利実に入門し、大内義一の指導の下に尾州竹林派弓術を学び、大正4年皆伝し本多流門下の高弟となる。大正8年武徳会教士、県支部師範、正弓会理事などをつとめる。 正弓会(東京)と館林(自宅)両道場を中心として、東京高等師範学校、学習院その他県内外に出張して弓の指導に当たった。45歳の若さで逝去され、葬式には全国から多くの会葬者があった。 大正14年、先生を慕う門人によって顕彰碑が建立された。荻原喜代次範士は門弟で伊勢崎の寿徳会と命名、先生の教えを後輩に伝えた。
飯野 喜理	(明治12年—昭和19年) 65歳没 徳泉と号す、安中 大学時代窪田藤信に小笠原弓道を学び、のち高麗正興に雪苛派弓術を学び、大正11年免許、阿波研造、大平善蔵、長谷部慶助につき研鑽、昭和4年武徳会教士長谷部慶助範士が創始した大日本射徳会範士、副会長に就任、自宅に敬真館道場を開設、県内外で多くの門弟を育てた。 昭和15年東京済寧館で開かれた紀元2600年奉祝全国武道大会に

	指定選手として出場、予選を経て天覧試合で三位に入賞、飯野の指導は型にはめず個性を尊重し、教えないで悟らせる方法をとる。射風は気品に満ちた君子の射であったという。
高麗 長太郎	(明治 12 年—昭和 34 年) 81 歳没 富岡、正興と号す、幼い頃から父征正(日置流雪苛派)より弓を習う、のち本多利実、大平善蔵、阿波研造に学び皆伝、昭和 2 年武徳会教士、武徳会県支部弓道部長を務める、県内外で多くの弓道人を育てた、父親から伝統を引継ぎ、特に富岡地方の弓道発展には力を尽くしその基礎を作った功績は大きい。常に腹を練れと厳しい指導には定評がある。昭和 22 年本県初の範士となり、翌年県武徳殿で最大な昇格祝賀会がひらかれた。





「群弓連だより」に深く係わってこられた先生方に、お忙しい中、思い出を綴っていただきました。他にも沢山の先生や関係者のお陰で、ここまで続けさせていただきました。近年は著作権の問題や個人情報保護法などの規制により、色々難しい問題がありますが新聞記事の転用を増やすなど頑張っていきたいと思っております。

これからもご協力をお願いします。

勅使川原



		昇段昇格者			
☆		<u>定期中央審査 【京都】</u>		☆	
八段	小又秀雄先生 (桐生)	六段	小林宏治先生 (利根沼田)		
☆		<u>定期中央審査 【仙台】</u>		<u>代替地開催(山形)</u>	
	教士	名雪篤一先生 (前橋)			

須田会長のお言葉の中で紹介されました「板倉町求道会」の新聞記事です。

上毛新聞 地域版 「シャトル」

平成24年4月11日に掲載されました。

全日本女子弓道大会(東日本の部)

日時：平成 24 年 6 月 3 日 会場：ぐんま武道館 競技者総数 544 名 4 射

部門	順位	氏名	県名	的中
三段の部 123 名	優勝	松島 尚江	群馬	3
	準優勝	桑原 忍	埼玉	3
	3 位	石田 夏美	群馬	3
	4 位	小林 ミワ	埼玉	3
	5 位	小泉 茜	山梨	3



四・五段 の部 211 名	優勝	松田 栄子	埼玉	4
	準優勝	藤林 直子	群馬	4
	3 位	山本 由紀子	神奈川	4
	4 位	川久保 真弓	埼玉	4
	5 位	杉山 泉	茨城	4



称号受有 者 の部 211 名	優勝	横井 初江	東京三	4
	準優勝	竹内 妙子	東京二	4
	3 位	和泉 瑠璃子	秋田	4
	4 位	眞下 眞弓	群馬	4
	5 位	中野 治子	茨城	4



県内参加者 193 名と沢山の方の協力があり、無事大きな大会を終了することが出来ました。準備時間も足りない中、役員・係員の皆様がより良い方法を考え実践して下さいました。本当に感謝の気持ちで一杯です。

また、須田会長を始め県連役員の先生、男性会員の方々に準備段階で色々と協力していただきました。大変心強く本当に助かりました。ご協力いただいた関係者の皆様、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

その様な状況でも、上記のとおり県内から沢山の入賞者がありました。

おめでとうございます。

三県選抜弓道大会

日時：平成 24 年 7 月 15 日 会場：ぐんま武道館 参加選手 82 名

矢渡 射手：須田定雄範士八段 介添：宮崎英一教士六段 介添：小林宏治錬士六段

一ツの射礼 埼玉県：坂本武彦副会長・栃木県：桑田秀子会長・群馬県：鈴木康弘副会長

部 門	個人戦				県対抗戦		
	順 位	氏 名	県 名	的 中	群馬県	埼玉県	栃木県
有段者 2部 (参段以下)	優 勝	山 中 千 種	栃 木	9	23 中	22 中	36 中
	準優勝	北 条 敦	栃 木	8			
	3 位	野 村 将 和	栃 木	7			
	4 位	和 田 昇 太	栃 木	7			
	5 位	千 葉 脩 平	埼 玉	6			
有段者 1部 (四段以上)	優 勝	小 矢 島 貴 皓	栃 木	8	26 中	27 中	35 中
	準優勝	佐 山 匠	栃 木	8			
	3 位	長 安 博 之	埼 玉	8			
	4 位	千 葉 秀 明	埼 玉	7			
	5 位	長 谷 川 早 紀	栃 木	7			
称号者	優 勝	金 田 守 男	栃 木	7	24 中	26 中	24 中
	準優勝	町 田 進	栃 木	7			
	3 位	中 野 元 親	埼 玉	6			
	4 位	飯 塚 誠 一	埼 玉	6			
	5 位	中 橋 紀 子	栃 木	6			
特別参加 (6射)	優 勝	勅使川原 守	群 馬	5	73 中	75 中	95 中
	準優勝	関 武 雄	群 馬	5			
	3 位	早乙女進太郎	栃 木	5			
国体選手 成年男子	優 勝	倉 田 直 人	群 馬	9	3 位	2 位	1 位
	準優勝	前 田 彩	群 馬	8			
	3 位	鈴 木 啓 太	群 馬	7			
国体選手 成年女子	優 勝	北 川 さ お り	栃 木	9	優 勝 栃 木 県		
	準優勝	下 村 友 香	埼 玉	8			
	3 位	間 庭 志 帆	群 馬	8			

県内大会

◇群馬県弓道選手権大会 5月29日 ぐんま武道館弓道場

矢渡し 射手 須田定雄範士八段 介添 石川忠弘錬士五段 介添 小俣充錬士五段

審判長 範士八段須田定雄先生 (利根沼田支部)

審判員 範士八段大島善春先生 (伊勢崎支部) 教士八段鈴木康弘先生(高崎)

教士八段高橋静夫先生(佐波あずま支部) 教士八段樋口悦男先生(太田支部)

☆競技方法

予選 1手2回の採点制(通過条件4射2中以上) 決勝 1手3回・予選の中数と合算し決定

○成績

◆ 女子有段者													
☆ 最高得点者 1,271点 笠原 郁子 五段 (前橋支部)													
順位	選手名	称号 段位	支部	予選		決勝						計	射詰
				的中	点数	1回目		2回目		3回目			
優勝	藤林 直子	四段	太田	3中	1,260	×	○	○	×	×	○	6中	○
準優勝	武井美栄子	五段	渋川	3中	1,219	○	○	×	○	×	×	6中	×
◇ 男子有段者													
☆ 最高得点者 1,418点 堀越 勉 五段 (桐生支部)													
順位	選手名	称号 段位	支部	予選		決勝						計	射詰
				的中	点数	1回目		2回目		3回目			
優勝	堀越 勉	五段	桐生	4中	1,418	○	×	○	○	○	○	9中	
準優勝	小此木武夫	五段	伊勢崎	2中	1,333	○	○	○	×	○	○	7中	
3位	鈴木由起彦	五段	邑楽館林	2中	1,264	○	○	○	○	×	○	7中	
◆ 女子称号者													
☆ 最高得点者 1,383点 勅使川原 幸子 教士六段 (前橋支部)													
順位	選手名	称号 段位	支部	予選		決勝						計	射詰
				的中	点数	1回目		2回目		3回目			
優勝	眞下 眞弓	教六	伊勢崎	2中	1,366	×	○	○	○	○	○	7中	
準優勝	青木 敏子	教六	北群馬	2中	1,365	×	○	○	○	×	○	6中	
◇ 男子称号者													
☆ 最高得点者 1,463点 勅使川原 守 教士六段 (前橋支部)													
順位	選手名	称号 段位	支部	予選		決勝						計	射詰
				的中	点数	1回目		2回目		3回目			
優勝	小林 稔	錬五	佐波あずま	3中	1,452	○	○	○	○	○	○	9中	
準優勝	武田 節夫	錬六	伊勢崎	3中	1,403	○	×	○	○	○	○	8中	
3位	小俣 充	錬五	邑楽館林	3中	1,460	×	○	○	×	○	○	7中	

☆ 入賞者 ☆



男子有段者
左より
鈴木選手・堀越選手・小此木選手



女子有段者
左より
藤林選手・武井選手



男子称号者
左より
小俣選手・小林選手・武田選手



女子称号者
左より
眞下選手・青木選手



最高得点者
左より
女子有段 笠原選手
男子有段 堀越選手
女子称号 勅使川原選手
男子称号 勅使川原選手

◇第2回 シニア弓道大会

5月17日

ぐんま武道館弓道場

参加人数 総数88名 70歳未満24名 女子21名 70歳以上43名 10射
 矢渡し 射手 近藤清宏教士六段 第一介添 岸正江錬士五段 第二介添 中島茂子四段

70歳未満				女子			70歳以上			
1	堀井 孝之	利根沼田	9	新井ますみ	高 崎	6	小又 秀雄	桐 生	7	
2	芹澤 功	みどり	7	木村あい子	境	5	今井 誠一	榛 名	7	
3	原澤 芳雄	利根沼田	7	高橋 孝江	渋 川	5	中島 亨	みどり	7	
4	都丸 幸雄	赤 城	7	今井美枝子	富 岡	5	金井 義則	安 中	6	
5	石川 邦男	みどり	7	須藤 芳江	みどり	4	金古 隆栄	高 崎	6	
6	松井 佐一	境	6	岸 正江	渋 川	4	園田 賢二	みどり	6	
7	郷 信一	太 田	5	金古 悦子	高 崎	4	廣神 芳夫	榛 名	6	
8	西村 恭夫	境	5	小野里照代	境	4	小坂橋朝夫	榛 名	5	
9	山田 武広	桐 生	5	高橋 泰子	佐波あずま	4	近藤 清宏	安 中	5	
10	飯合 寛	赤 城	5				宮本 茂	前 橋	5	

◇還暦弓道大会

6月21日

ぐんま武道館弓道場

参加人数 総数97名 8射

矢渡し 射手 近藤清宏教士六段 第一介添 園田賢二五段 第二介添 中島亨五段

☆団体戦

順位	団体名	氏 名
優勝	伊勢崎A 12中	関根 友男 5中 高橋 宗雄 4中 新木 源助 3中
準優勝	はるなA 11中	今井 誠一 6中 廣神 芳夫 3中 五十嵐貫市 2中
三位	みどりA 11中	園田 賢二 3中 中島 亨 3中 芹澤 功 5中

☆個人戦

	氏 名	的 中
1	小坂橋 朝夫	6
2	飯合 寛	6
3	今井 誠一	6
4	松井 佐一	5
5	後藤 勇	5
6	関根 友男	5
7	芹澤 功	5
8	志賀 洋子	5
9	山田 武弘	5
10	金古 悦子	4

	氏 名	的 中
11	小野里 照代	4
12	都丸 幸雄	4
13	片桐 勝	4
14	堀井 孝之	4
15	岩本 敬一	4
16	原澤 芳雄	4
17	金井 義則	4
18	室生 光雄	4
19	石川 邦男	4
20	高橋 宗雄	4

	氏 名	的 中
21	高橋 精一	3
22	山田 昌枝	3
23	菊池 輝雄	3
24	小又 秀雄	3
25	近藤 清宏	3
26	澁谷 たかの	3
27	石川 忠弘	3
28	佐藤 佳年	3
29	金古 隆栄	3
30	谷澤 勝明	3

群馬県弓道連盟 還暦部会主催
平成24年度「第2回 シニア大会」
平成24年5月17日(木) 参加者：88名



「70歳以下の部」入賞者



「女子の部」入賞者

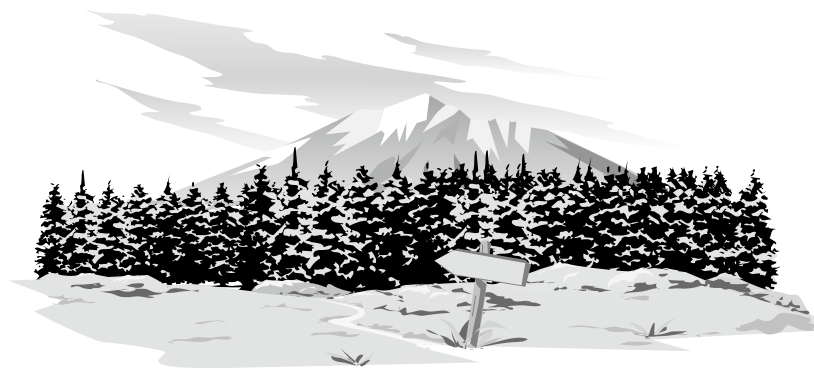


「70歳以上の部」入賞者

80歳以上の入賞者の方々



射会風景



群馬県弓道連盟 還暦部会主催
平成24年度「還暦弓道大会」



団体戦 優勝【伊勢崎 A】



団体戦 準優勝【榛名 A】



団体戦 三位【みどり A】

個人戦 入賞者



80 歳以上の
参加者の方々



還暦部会:健全な長寿社会への寄与を目標に、年6回の射会を開催し、会員相互の親睦、健康保持・増進をはかる。

	開催日	射会名	参加資格
済	1 4月19日(木)	第1回シニア大会	開催日 満60歳以上の人
済	2 5月17日(木)	第2回シニア大会	〃
済	3 6月21日(木)	県民スポーツ祭還暦弓道大会	〃
	4 9月7日(金)	第3回シニア大会	〃
	5 10月25日(木)	ぐんまねりんピック2012 弓道競技	昭和29年4月1日以前の誕生日の人
	6 3月15日(金)	第4回シニア大会	開催日 満60歳以上の人

多くの弓友の参加をお待ちしております。

◇ 7月例射会

7月8日 ぐんま武道館弓道場

参加人数 総数141名 参段以下52名 四・五段41名 称号者48名 8射
矢渡し 射手 高橋静夫教士八段 第一介添 小林稔錬士五段 第二介添 梅原臣司錬士五段

☆ 成績 ☆

参段以下の部			
1	鈴木 啓太	前 橋	7
2	中西 洋二	前 橋	7
3	静野 忠雄	高 崎	6
4	山本 拓哉	太 田	6
5	下田 康弘	前 橋	5
6	渡部 智昭	富 岡	5
7	赤石 清志	境	5
8	関根 和子	藤 岡	5
9	天田 健太	前 橋	5
10	西村 恭夫	境	4

四・五段の部		
関 武 雄	利根沼田	6
大 島 昭	伊 勢 崎	6
前原 清美	桐 生	6
星 和 夫	安 中	6
高木 正博	境	5
佐藤 識夫	邑楽館林	5
小此木武夫	伊 勢 崎	5
石 田 悟	佐波あずま	5
中 島 亨	み どり	5
雨 宮 功	太 田	5

称号者の部		
鈴木 康弘	高 崎	7
小屋美ち子	桐 生	6
今井 誠一	榛 名	6
田中 義裕	富 岡	6
小池 千友	吾 妻	6
女屋 厚子	前 橋	6
梅原 臣司	藤 岡	5
都丸 幸雄	赤 城	5
諏訪百合子	桐 生	5
大木 三郎	伊 勢 崎	5

各部入賞者

右 参段以下の部
左下 四・五段の部
右下 称号者の部



部 会 報 告

☆ 審査部会 ☆

♪ 第一次地方審査 5月20日 ぐんま武道館弓道場

段級位	受審者	合格者	学科問題
査定	29	初段25名・一級4名	
初段	27	24	<ul style="list-style-type: none"> ・弓道を始めて感じたことを述べて下さい。 ・射法八節を列記し「足踏み」について述べて下さい。
二段	57	15	<ul style="list-style-type: none"> ・弓道修練が日常生活にどのように生きているかを書いて下さい。 ・三重十文字について述べて下さい。
三段	31	10	<ul style="list-style-type: none"> ・弓道修練の最高目標について述べて下さい。 ・五重十文字について述べて下さい。
四段	24	4	<ul style="list-style-type: none"> ・「三位一体」について述べて下さい。 ・射法、射技の基本について述べて下さい。
合計	168	78	

♪ 関東地域連合審査 6月17日 ぐんま武道館弓道場

都県名	埼玉	群馬	栃木	茨城	新潟	神奈川	長野	千葉	山梨	東京	合計
受審者	75	22	18	4	6	3	9	1	1	1	140
合格	7	7	3		1					1	19
欠席	6				1		4		1		12

☆学科問題

1問 共通問題

五段の資格基準に「射品現れ・・・」とあります。
その為にあなたが努力していることについて述べて下さい。

2問 1回目（午前）

基本体の必要性について述べて下さい。

2問 2回目（午前）

射を行う態度について述べて下さい。

2問 3回目（午後）

基本動作の注意点八項目を列記し、あなたが特に気を使う点一項目をあげ、その理由を述べなさい。

☆ 強化部会 ☆

平成24年度の国体選手が決定しました。

8月19日東京都小金井市で関東ブロック予選が行われます。
日々、本大会出場を目指し頑張っておりますので
応援よろしくお願ひします。

(成年の部)

	男 子			女 子		
	氏 名	支 部	備 考	氏 名	支 部	備 考
1	前 田 彩	邑楽館林		齋藤 美由貴	前 橋	
2	倉田 直人	吾 妻		藤 林 直子	太 田	監督兼務
3	鈴木 啓太	前 橋	監督兼務	深代 香織	利根沼田	
4	藤 林 路浩	太 田		間庭 志帆	前 橋	

(少年の部)

Aチーム

	男 子			女 子		
	氏 名	校 名	学年	氏 名	校 名	学年
監督	金 山 大 弓	中之条		高 山 義 東	健大高	
1	若 林 恭 平	育 英	3	石 井 優 奈	健大高	3
2	一 場 裕 貴	中之条	3	石 田 楓 花	育 英	3
3	関 浩 平	中之条	3	池 元 羽 採	前市高	3

Bチーム

	男 子			女 子		
	氏 名	校 名	学年	氏 名	校 名	学年
監督	居 上 康 昭	前 南		今 井 貴 子	前 西	
4	清 水 晶 斗	前 南	2	村 田 美 鈴	前市高	2
5	星 野 颯 人	前市高	2	山 田 里 央 菜	前市高	2
6	藤 間 誠 雪	育 英	2	安 東 瑞 穂	前 西	2

男女各1番から3番までが正選手、4番は補欠 4番から6番がBチーム
(次年度候補を含む)

高体連

◆大会結果◆

☆平成24年度 県高等学校弓道春季大会

1. 期 日 平成24年4月21日
2. 会 場 (男子) 前橋市民体育館弓道場 (女子) ぐんま武道館弓道場
3. 参加者 (男子) 団体戦43校 補欠戦・個人戦 総計456名
(女子) 団体戦43校 補欠戦・個人戦 総計441名
4. 成 績

◎団体戦 (同中は競射により順位決定)

(男子)

- | | |
|---|-----|
| 1位 育英B (田中悠貴 2年・高野翔太 3年・藤間誠雪 2年・高橋 魁 3年) | 20中 |
| 2位 中之条B (一場裕貴 3年・干川達也 3年・関 浩平 3年・飯塚弘輝 2年) | 17中 |
| 3位 前商A (大塚康平 3年・井上力哉 3年・青木純一 3年・保坂 誠 2年) | 16中 |
| 4位 育英A (梅沢俊昭 2年・若林恭平 3年・柿沼伶於 2年・仲本晃恭 3年) | 15中 |

(女子)

- | | |
|--|-----|
| 1位 清明B (原麻奈美 3年・新井菜津美 3年・齊藤晴香 3年・平倉夏子 3年) | 17中 |
| 2位 前市高B (牧野 楓 3年・山田里央菜 2年・福島みゆき 2年) | 16中 |
| 3位 共愛B (坂井紀菜 3年・関口豊未 3年・丹波小桃 3年・須藤ひとみ 2年) | 15中 |
| 4位 伊勢崎B (岩崎美里 3年・八木友美恵 2年・大橋由佳 3年・八巻千夏 3年) | 14中 |

◎個人戦 (同中は1位のみ射詰競射, 他は遠近競射)

(男子)

- | |
|------------------------|
| 1位 田中悠貴 (育英 2年) 8中 ○○○ |
| 2位 青木純一 (前商 3年) 8中 ○○× |
| 3位 藤間誠雪 (育英 2年) 7中 |
| 4位 小林龍聖 (太田 3年) 7中 |
| 5位 渋谷剛志 (大間々 3年) 7中 |

(女子)

- | |
|----------------------|
| 1位 齊藤晴香 (清明 3年) 7中 ○ |
| 2位 河村比奈 (高北 2年) 7中 × |
| 3位 岩本侑子 (利商 2年) 7中 × |
| 4位 野本紗希 (高女 2年) 7中 × |
| 5位 山田彩瑛 (渋女 3年) 6中 × |

☆平成24年度 第47回群馬県高等学校総合体育大会 弓道の部
(兼) 第56回関東高等学校弓道大会県予選会

1. 期日 5月11日女子団体予選・個人決勝 12日男子団体予選・個人決勝 13日男女団体決勝
2. 会場 ぐんま武道館弓道場
3. 参加数 (女子) 45校, 363名 (男子) 45校, 360名
4. 成績

◎団体 (同中は競射により順位決定)

女子	学校名	選手名 (的中)	予選	決勝	合計	競射
1位	育英	新井みのり(6)・石田楓花(14)・荒井思保(11)・岡田怜子	16中	15中	31中	
2位	中之条	相京知佳(1)・柄澤美空(8)・田村遥(14)・渡邊新渚(5)	13中	15中	28中	2
3位	伊勢崎	岩崎美里(13)・西村瞳(7)・大橋由佳(8)・八巻千夏	13中	15中	28中	1
4位	共愛	坂井紀菜(9)・関口豊未(10)・丹波小桃(6)・須藤ひろみ	13中	12中	25中	3
5位	前東	藤井華穂(9)・佐々木香奈(9)・北爪加奈子(7)・金巻唯奈	11中	15中	25中	1
6位	健大高	小川麻衣(4)・石井優奈(11)・江原優(8)・松井亜樹	10中	13中	23中	
7位	興陽	芝崎香穂(1)・市川葉都紀(3)・田中亜弥(11)・高橋美帆(7)	10中	12中	22中	2
8位	利商	石坂知奈実(7)・大多知遥(6)・栗原優歩(9)・岩本侑子	13中	9中	22中	1

9位 前女 22中, 10位 清明 21中, 11位 太商・県央 21中,

13位 藤中央 21中, 14位 富東 20中, 15位 前商 19中, 16位 農二 13中

男子	学校名	選手名 (的中)	予選	決勝	合計	競射
1位	中之条	山崎奨悟(11)・干川達也(9)・関浩平(13)・一場裕貴	16中	17中	33中	
2位	前市高	柿沼涼(12)・星野颯人(11)・吉田尚生(9)・久保田祐樹	15中	17中	32中	
3位	玉村	阿久津健(12)・飯島拓海(8)・圓崎翔也(11)・神山涼	14中	17中	31中	
4位	太商	星野裕太(9)・月井竜也(10)・原田拓人(11)・一木将矢	12中	18中	30中	
5位	青翠	飯山直樹(9)・上原良太(8)・飯塚達也(11)・高橋悠人	15中	13中	28中	
6位	大泉	佐口蒼(4)・澁澤祐介(12)・青木健(10)・浅倉心太	13中	13中	26中	
7位	健大高	近藤隼(8)・木暮圭哉(7)・井岡哲史(10)・三枝幹	18中	7中	25中	3,3
8位	富岡	藤本恭子也(9)・野中有哉(10)・吉田峻也(2)・岡本敏(4)	12中	13中	25中	3,2

9位 前工・清明・桐商 24中, 12位 渋工 23中,

13位 桐生 23中, 14位 大間々 22中, 15位 太田・前西 21中

男女上位各4チームが6月1日(金)～6月3日(日)に東京都明治神宮至誠中央道場で実施される第56回関東高等学校弓道大会に出場する。

(昨年度関東大会男子団体準優勝校の清明の出場は決定済)

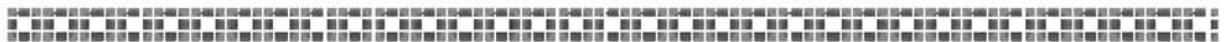
◎個人

☆ 女 子			
順位	氏 名	校名 (学年)	成績
1 位	田村 遥	中之条 (3年)	8 中
2 位	石井 一恵	利 商 (3年)	7 中
3 位	村田 祥子	富 東 (3年)	7 中
4 位	荒井 思保	育 英 (3年)	7 中
5 位	関口 豊未	共 愛 (3年)	7 中



◎個人（同中は1位のみ射詰競射－5本目からは8寸の星的を使用，他は遠近競射）

☆ 男 子				
順位	氏 名	校名（学年）	成績	競 射
1位	吉川 瑛	伊市高（3年）	7中	〇〇〇〇〇
2位	黒岩 敏成	中之条（3年）	7中	〇〇〇〇×
3位	高瀬 晃佑	勢 農（2年）	7中	〇〇〇〇×
4位	星野 昂志	大間々（2年）	7中	〇〇〇〇×
5位	澁澤 祐介	大 泉（3年）	7中	×



★群馬県高等学校弓道選手権大会 (兼)第57回全国高等学校弓道大会県予選会

1. 期 日 平成24年6月 9日 男子個人・団体予選：ぐんま武道館弓道場
 10日 女子個人・団体決勝：前橋市民体育館弓道場
 16日 男女個人決勝・団体決勝：ぐんま武道館弓道場

2. 参加数 (女子) 45校233名 (男子) 44校239名

3. 成績 ◎団体戦

(女子)

予選 決勝リーグ(100射) 競射

- 1位 前市高(池元羽採, 山田里央菜, 長谷川梨帆, 中島なつみ, 中曽根伶奈, 牧野楓) 19中4勝1敗60中3
 2位 健大高(石井優奈, 小川麻衣, 佐藤里佳, 松井亜樹, 江原優, 永井美里) 21中4勝1敗60中2
 3位 前西(神保実咲, 清水萌依, 安東瑞穂, 福島沙也加, 田村薫, 日西彩花) 23中3勝2敗51中4
 4位 中之条(相京知佳, 渡邊新渚, 冨澤ほのか, 柄澤美空, 田村遥, 宮崎葉月) 21中3勝2敗51中3
 5位 伊勢崎(岩崎美里, 八巻千夏, 八木友美恵, 茂木美帆, 大橋由佳, 都築愛花) 19中1勝4敗38中
 6位 藤中央(高柳早也佳, 高橋莉帆, 久保芙華, 櫻井千穂, 常澤香奈, 福元さつき) 23中0勝5敗42中

(男子)

予選 決勝リーグ(100射)

- 1位 健大高(近藤隼, 玉上翔大, 篠崎慧太, 木暮圭哉, 井岡哲史, 三枝幹) 24中4勝1敗67中
 2位 利商(森菌勲海, 原沢真司, 川方裕貴, 阿部拓斗, 山室亥, 高橋宗矢) 23中4勝1敗52中
 3位 中之条(山崎奨悟, 関大輔, 一場裕貴, 干川達也, 関浩平, 小林宏樹) 19中3勝2敗60中
 4位 前工(長嶋慶, 亀井綾人, 荒井翼, 長瀬龍星, 田島一樹, 川野望) 23中2勝3敗59中
 5位 前市高(柿沼涼, 星野颯人, 吉田尚生, 長嶋柊作, 久保田祐樹, 入澤俊太) 23中1勝4敗55中
 6位 前南(清水晶斗, 原田征季, 福田涼祐, 井上波輝, 登丸裕友, 関俊憲) 23中0勝5敗46中

◎個人戦(同中は1位・2位のみ射詰競射, 他は遠近競射)

(女子)

予選 準決勝 決勝 合計 競射

- 1位 池元羽採(前市高 3年) 5中 7中 7中 19中
 2位 小澤知裕(高女 2年) 6中 5中 6中 17中
 3位 山田彩瑛(渋女 3年) 7中 4中 5中 16中 遠近競射
 4位 石坂知奈実(利商 3年) 5中 7中 4中 16中 〃
 5位 新井みのり(育英 3年) 5中 5中 6中 16中 〃

(男子)

予選 準決勝 決勝 合計 競射

(5本目から8寸的使用)

- 1位 清水晶斗(前南 2年) 7中 6中 6中 19中 ○○○○○
 2位 山本秀平(渋工 2年) 6中 5中 8中 19中 ○○○○×
 3位 長嶋慶(前工 3年) 6中 6中 7中 19中 ○○○×
 4位 岩村洋樹(興陽 3年) 7中 6中 6中 19中 ○○×
 5位 若林恭平(育英 3年) 7中 4中 7中 18中 遠近競射

※ 男女とも団体1位, 個人1・2位が8月1日~4日に長野県松本市で行われるインターハイに出場。

※ 女子の前市高は2年連続4回目の優勝。男子の健大高は初優勝。

支部だより

(紙面都合上、順不同になっています。)

◇ 安中支部

連絡員 上原 とも恵

◆ 5月例射会

参段段以上			貳段以下			初心者の部		
1位	金井 義則	5中	1位	杉山 末六	4中	1位	齋藤 雅史	4中
2位	清水 廣輝	5中	2位	石井 忠二	3中	2位	梅木 ちほ	2中
3位	星 和夫	5中	3位	山田 浩	3中	3位	野村 幸生	2中

◆ 6月例射会

参段段以上			貳段以下			初心者の部		
1位	古尾谷 茂	8中	1位	石井 忠二	6中	1位	齋藤 雅史	3中
2位	金井 義則	8中	2位	古尾谷 洋子	5中	2位	野村 幸生	3中
3位	星 和夫	7中	3位	杉山 末六	3中	3位	上原 絵奈	1中

◇ 伊勢崎支部

連絡員 齊藤 昌之

◆ 例射会 10射

4月 (4/8) 42名			
1位	須永 剛夫	6中	
2位	川端 文夫	6中	
3位	小林 国雄	6中	
4位	亀井美江子	6中	
5位	中嶋 玲子	6中	

5月 (5/19) 40名			
1位	小此木武夫	7中	
2位	大島 昭	6中	
3位	深代 忠	6中	
4位	今 晃	5中	
5位	関根 友男	5中	
参段以下優勝 関根友男			

6月 (6/10) 41名			
1位	橋本 幸男	6中	
2位	大島 昭	6中	
3位	深代 忠	6中	
4位	川端 文夫	6中	
5位	高橋 智昭	6中	
参段以下優勝 高橋智昭			

◇ 甘楽支部

連絡員 古川 康夫

◆ 月例射会

4月		
順位	氏名	的中
1位	山口 峰夫	9中
2位	松井喜重郎	8中
3位	布施 一好	8中

5月(総会・射会)		
氏名	的中	
布施 一好	7中	
古川 康夫	5中	
山口 峰夫	5中	

6月		
氏名	的中	
本郷 洋一	6中	
吉澤 宣江	5中	
山田 悦子	5中	

◇ 境支部

連絡員 茂木 明

◆ 4月総会射会

4月15日 伊勢崎市境弓道場 参加者 19名

①飯塚勝亮 8中 ②松井佐一 7中 ③田村雅由 6中 ④遠藤弘樹 5中 ⑤茂木明 5中

◆ 4 月 例 射 会

4 月 1 5 日

桐 生 市 弓 道 場

参 加 者 3 1 名

矢渡し 射手 小屋美ち子錬士六段 第一介添 肥塚正雄錬士五段 第二介添山田武広錬士五段

○ 1 0 射 競 技

★ 総 合 優 勝

馬 場 芳 雄

学 生 の 部				参 段 以 下 の 部		
順 位	氏 名	高 校 名	的 中	順 位	氏 名	的 中
1 位	清 水 智 弓	樹 德 高 校	6 中	1 位	藤 本 和 男	6 中
2 位	高 草 木 美 沙	桐 生 商 業	6 中	2 位	船 戸 敏 夫	5 中
3 位	長 岡 琴 水	樹 德 高 校	5 中	3 位	今 井 靖 夫	4 中
4 位	久 保 菜 摘	桐 生 商 業	4 中	4 位		
5 位	仁 平 圭 祐	樹 德 高 校	3 中	5 位		

四 ・ 五 段 の 部			称 号 者 の 部		
順 位	氏 名	的 中	順 位	氏 名	的 中
1 位	馬 場 芳 雄	7 中	1 位	山 田 武 広	6 中
2 位	田 口 武 司	6 中	2 位	肥 塚 正 雄	5 中
3 位			3 位	今 井 靖 夫	4 中

○ 射 詰 競 技 ① 仁 平 圭 祐 ② 新 井 伸 司 ③ 松 井 敏 夫

■ 平 成 2 3 年 度 年 間 最 多 総 合 優 勝 者 河 島 勇 吉

年 間 最 多 射 詰 優 勝 者 中 里 孝 一

■ 平 成 2 3 年 度 年 間 5 傑

1 位 河 島 勇 吉 2 位 小 屋 美 ち 子 3 位 小 林 と し 子

4 位 片 倉 義 行 5 位 山 田 武 広

◆ 5 月 例 射 会

5 月 1 3 日

桐 生 市 弓 道 場

2 1 名

矢渡し 射手 小又秀雄教士八段 第一介添 小林詔一錬士六段 第二介添小林とし子錬士五段

○ 1 0 射 競 技

★ 総 合 優 勝

中 島 亨

五 段 以 下		
順 位	氏 名	的 中
1 位	中 島 亨	7 中
2 位	馬 場 芳 雄	6 中
3 位	会 田 恵 子	4 中
4 位	木 暮 雅 美	4 中
5 位	片 倉 義 行	4 中

称 号	
氏 名	的 中
小 林 詔 一	7 中
小 屋 美 ち 子	5 中
小 林 と し 子	4 中
小 又 秀 雄	3 中
青 柳 純 江	3 中

○ 射 詰 競 技	
順 位	氏 名
1 位	馬 場 芳 雄
2 位	小 林 と し 子
3 位	木 暮 雅 美

◆桐生市武道祭、桐生市長杯兼6月例射会

6月10日 桐生市弓道場

矢渡し 射手 小林詔一錬士六段 第一介添 山田武広錬士五段 第二介添関口福一郎五段

○10射競技

★総合優勝 片倉 義行

総合			五段以下			称号者		
順位	氏名	的中	氏名	的中	氏名	的中		
1位	鹿木 良満	8中	中島 亨	6中	鹿木 良満	6中		
2位	中島 亨	6中	坂口 五百子	5中	山田 武広	5中		
3位	山田 武広	6中	片倉 義行	4中	小屋 美ち子	5中		
4位			馬場 芳雄	4中	青柳 純江	5中		
5位			久保 悦郎	4中	小又 秀雄	4中		

○射詰競技 ①鹿木 良満 ②関口 福一郎 ③中島 亨

◇佐波あずま支部

連絡員 吉田 むつみ

◆例射会

10射

4月 (4/8) 29名			5月 (5/13) 25名 境弓道場 15周年			6月 (6/12) 23名		
1位	武井 雄一	7中	1位	武井 雄一	7中	1位	武井 雄一	8中
2位	武井久美子	7中	2位	小林 稔	6中	2位	峯岸 孝司	7中
3位	小林 稔	6中	3位	石田 悟	5中	3位	武井久美子	6中
4位	石田 悟	6中	4位	武井久美子	5中	4位	石田 悟	5中
5位	石田 夏美	5中	5位	三塚 宇善	5中	5位	小林 稔	4中

☆4月8日午前総会を開催しました。行事計画及び予算その他議案通り可決し、役員改選をしました。その後、除草作業を行い、午後より月例射会を行いました。

☆弓道教室を5月11日～6月4日の月曜日と金曜日に実施しました。参加者24名、親での参加が多く、小中学生の成長を楽しみにしている先生方が熱心に指導しておりました。

☆教士になられた眞下眞弓先生(当会会員)の祝射兼月例射会を6月10日実施しました。答礼射では、凜とした体配に魅了されました。

◇富岡支部

連絡員 折茂 一雄

◆支部射会

5月13日

富岡市弓道場

参加者22名

10射

順位	氏名	的中	順位	氏名	的中
1位	今井 誠次	7中	6位	江川 明子	6中
2位	大河原 道雄	6中	7位	田中 義裕	5中
3位	篠崎 邦彦	6中	8位	佐藤 大輔	5中
4位	渡部 智昭	6中	9位	柳澤 瑞穂	5中
5位	原澤 浩之	6中	10位	福澤 慈恵	5中

◆ 5月月例 5月13日 高崎市弓道場 参加者 32名

順位	総合	参段以下		四・五段		称号	
1位	谷山 邦明	小金澤 準一	6中	金古 隆栄	6中	谷山 邦明	6中
2位	小金澤 準一	船津 絹代	5中	原田 孝夫	5中	小板橋 朝夫	5中
3位	後藤 勇	廣田 泰士	4中	佐藤 利光	4中	後藤 勇	4中
4位		渡辺 愛	4中	橋爪 由里子	4中	佐藤 佳年	4中
5位		吉田 千真	4中	有間 行夫	4中	青木 五夫	4中

◆ 高崎市長杯弓道大会 6月10日 高崎市弓道場 参加者 84名

順位	氏名	支部名	的中	順位	氏名	支部名	的中
優勝	今井 誠一	榛名	7中	第11位	近藤 清宏	安中	5中
準優勝	佐藤 佳年	高崎	7中	第12位	高橋 香内	前橋	5中
第3位	龍 穰	榛名	6中	第13位	遠藤 千恵子	高崎	5中
第4位	渡辺 智昭	富岡	6中	第14位	静野 忠雄	高崎	5中
第5位	桑原 豊	高崎	6中	第15位	谷山 邦明	高崎	5中
第6位	鶴川 祐一	前橋	5中	第16位	星 和夫	安中	4中
第7位	古尾谷 茂	安中	5中	第17位	笠原 郁子	前橋	4中
第8位	廣神 芳夫	榛名	5中	第18位	小金澤 準一	高崎	4中
第9位	青木 五夫	高崎	5中	第19位	小畑 紘一	前橋	4中
第10位	吉田 千真	高崎	5中	第20位	小板橋 朝夫	榛名	4中

※32位までにそれぞれ賞品授与、また20位當回賞に豪華商品が授与されました。
20位狙い?の19人の競射は見物でした。朝顔の苗萩原深雪さんが育苗して下さいました。

◆ 月例射会

4月25日 20射			5月25日 20射		6月29日 20射	
順位	氏名	的中	氏名	的中	氏名	的中
1位	今井 誠一	15中	廣神 芳夫	15中	今井 誠一	15中
2位	廣神 芳夫	13中	今井 誠一	15中	廣神 芳夫	11中
3位	小板橋 朝夫	8中	五十嵐 寛市	14中	多胡 好美	7中

「榛名地域弓道射会」開催のお知らせ

9月2日(日)に上記射会を開催します。

多数ご参加くださるようお願いします。

会場：榛名体育館弓道場(高崎市上里見町)

詳細については、支部長さんにご案内申し上げます。